

SCREENホールディングス 2025年度「ポーター賞」を受賞

株式会社SCREENホールディングス（代表取締役 取締役社長：後藤 正人）はこのほど、独自性のある優れた戦略を実践している日本の企業や事業を称える、2025年度「ポーター賞」（主催：一橋ビジネススクール 国際企業戦略専攻）を受賞しました。



■ ポーター賞について

ポーター賞は、製品、プロセス、経営手腕においてイノベーションを起こし、これを土台として独自性がある戦略を実行し、その結果として業界において高い収益性を達成・維持している企業を表彰するため、2001年に創設されました。賞の名前は、競争戦略論の第一人者であり、長年にわたり日本企業に関心を寄せ、一橋大学との共同研究の歴史を持つハーバード大学のマイケル E. ポーター名誉教授に由来しています。（ポーター賞ウェブサイト：<https://www.porterprize.org/>）

■ 受賞理由

直接販売、直接サービスの提供により、顧客ニーズを満たし続け、長期的な信頼関係を構築していることなどを評価いただきました。受賞理由として以下のコメントもいただいております。

- ・半導体の良品率に大きく影響する半導体洗浄装置で1999年から世界シェア1位を維持している
- ・繰り返し行われる洗浄という機能を担うことから、取り除くべきパーティクル(ゴミ)の素材、形状、温度、所用時間など、最適な解を持つ、最適なサービスを提供している
- ・顧客要望に応えつつ、需要の変動、納期管理、品質管理、保守サービスの効率化と高信頼性を可能にしている

なお、受賞式は2025年12月2日(火)に一橋講堂にて開催されます「ポーター賞 競争力 カンファレンス2025」にて行われます。

当社グループは、今後もお客さまの幅広いニーズに対応し、エレクトロニクス業界へのさらなる発展に貢献しながら、企業価値向上を目指していきます。

本件についてのお問い合わせ先

株式会社SCREENホールディングス

経営戦略本部 コーポレートコミュニケーション室 広報部 Tel: 075-414-7131 nr-info@screen.co.jp